

注目セッション!
「コメディカル」編

第83回

日本循環器学会学術集会

The 83rd Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society



循環器病学

RENAISSANCE

—未来医療への処方箋

会期
会場

2019年3月29日(金)▶31日(日) パシフィコ横浜
March 29-31, 2019 PACIFICO YOKOHAMA

会長

小室 一成 東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学教授

Issel Komuro, M.D., Ph.D.

Professor, Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medicine,
The University of Tokyo

事前参加登録
2月28日(木)
17時まで!
※銀行振り込みは
2/22まで

参加登録費

*所定の証明書が必要。

参加区分	参加費(事前)	参加費(当日)
日本循環器学会 正会員	16,000円	20,000円
コメディカル*(理学療法士、放射線技師など)	5,000円	7,000円

ここまで心リハが貢献できたのか!?

心リハスタッフ



おすすめ演題

会長特別企画16 多職種心リハが及ぼす
予後改善+コスト削減効果

【会場】会議センター5階[501] 【日時】3月30日(土) 16:50~18:20

ME8 重症心不全に対する心臓リハビリテーションの適応

【会場】会議センター3階[304] 【日時】3月31日(日) 9:35~10:35

チームシンポ4-1 後期高齢心不全患者に対する
急性期離床プログラムの開発と運用

【会場】会議センター3階[304] 【日時】3月31日(日) 13:30~15:00

ここが魅力!

心リハは薬剤やデバイスに依存しない、最も生理的な形で心臓の動きを改善させる有効な治療法であることは、ここ10年で疑いのないものになりました。しかし、まだまだ心リハでできることはあるんです。急性期から慢性期まで、そしてコスト削減効果も!

放射線技師に求められる役割

放射線技師



おすすめ演題

チームシンポ5-1 医師が放射線技師に求める
画像支援:PCI,SHD intervention

【会場】会議センター3階[304] 【日時】3月31日(日) 15:10~16:40

チームシンポ5-2 医師が放射線技師に求める
画像支援-カテーテルアブレーション-

【会場】会議センター3階[304] 【日時】3月31日(日) 15:10~16:40

チームシンポ5-3 心臓MRI検査における新たな高速撮像技術

【会場】会議センター3階[304] 【日時】3月31日(日) 15:10~16:40

ここが魅力!

放射線技師が「きれいな画像」を作り出すことだけでは役割不足になってきています。より高度に患者の治療にコミットして、より早く正確な治療を術者に促し患者の予後改善に貢献することが期待されています。では医師は何を求めているのか、ちょっと聴いてみましょう。

学術集会ホームページ <http://www.congre.co.jp/ics2019/index.html>

詳しくは

JCS2019

検索

で検索!

公式Facebookページ <https://www.facebook.com/JCS2019ByUTokyo/>

